

令和7年度 伊吹高校学校評価アンケート項目と結果のまとめ T = 教職員向け S = 生徒向け P = 保護者向け 項目

番号	1	評価項目	学校は、体育コース、学力発展クラスおよび学力充実クラスを設け、それぞれの特色を打ち出すことで、生徒や保護者の期待に応える教育をしている。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T－1		学校は、体育コース、学力発展クラスおよび学力充実クラスを設け、それぞれの特色を打ち出すことで、生徒や保護者の願いに応える教育をしている。	30	21	9	0	0	100%	A
				70%	30%	0%	0%		
S－2		伊吹高校には他の高校にはない特色があり、活発に学校生活を送っている生徒が多い。	329	139	150	33	7	88%	A
				42%	46%	10%	2%		
S－2 1		私は伊吹高校に入学して良かったと思っている。	329	150	141	30	8	88%	A
				46%	43%	9%	2%		
P－3		学校は、体育コース、学力発展クラスおよび学力充実クラスを設け、それぞれの特色を打ち出すことで、生徒や保護者の願いに応える教育をしている。	162	79	64	18	1	88%	A
				49%	40%	11%	1%		

番号	2	評価項目	学校は、地域の人々や中学生に本校の取り組みと成果をわかりやすく伝えようと努力している。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T - 2		学校は、地域の人々や中学生に本校の取り組みと成果をわかりやすく伝えようと努力している。	30	24	6	0	0	100%	A
				80%	20%	0%	0%		
P - 4		学校は、地域の人々や中学生に本校の取り組みと成果を積極的に発信（ホームページ等）するように努力をしている。	162	52	68	39	3	74%	B
				32%	42%	24%	2%		

番号	3	評価項目	基礎・基本の定着のため、少人数指導など、授業方法・授業内容を工夫している。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T - 3		基礎・基本の定着のため、少人数指導など、授業方法・授業内容を工夫している。	30	18	12	0	0	100%	A
				60%	40%	0%	0%		
S - 3		本校の授業は主体的に（自らが進んで）学べるように、いろいろな工夫がされている。	327	101	163	55	8	81%	A
				31%	50%	17%	2%		
S - 4		本校の授業は、興味・関心をひくものであり、納得できる学習の評価がされている。	329	95	173	51	10	82%	A
				29%	53%	16%	3%		
P - 5		基礎・基本の定着のため、少人数教育を行うなど、授業方法・内容を工夫している。	164	42	74	48	0	71%	B
				26%	45%	29%	0%		

番号	4	評価項目	学校は、個に応じて発展的な学力をつけている。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T - 4		学校は、個に応じて発展的な学力をつけている。	30	17	12	1	0	97%	A
				57%	40%	3%	0%		
S - 20		私は本校に入学し、家庭で学習する習慣が身についた。（身につけている）	329	108	116	77	28	68%	B
				33%	35%	23%	9%		
P - 6		学校は授業以外にも補習や学習会などを計画して、発展的な学力をつける場や機会を設けている。	164	49	70	41	4	73%	B
				30%	43%	25%	2%		

番号	5	評価項目	基本的生活習慣確立のため、遅刻ゼロ年間90%を目標に取り組んでいる。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T-5		基本的生活習慣確立のため、遅刻ゼロ年間90%を目標に取り組んでいる。	30	23	5	2	0	93%	A
				77%	17%	7%	0%		
S-5		遅刻や服装・頭髪、挨拶などの指導が行われている。	329	274	49	5	1	98%	A
				83%	15%	2%	0%		
P-7		お子様は高校入学後、基本的生活習慣（遅刻をしない、時間を守るなど）が確立したと感じる。	164	96	50	16	2	89%	A
				59%	31%	10%	1%		

番号	6	評価項目	集団生活の規律を守ることにより、より高いレベルで高校生活が送れるよう指導している。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T－6		集団生活の規律を守ることにより、より高いレベルで高校生活が送れるよう指導している。	30	26	3	1	0	97%	A
				87%	10%	3%	0%		
S－6		交通マナーなど、社会のルールが身につくような指導が行われている。	329	203	110	14	2	95%	A
				62%	33%	4%	1%		
S－19		私は本校に入学し、自分から気持ちのよい挨拶をするようになった。	327	171	123	28	5	90%	A
				52%	38%	9%	2%		
P－8		お子様は、集団生活の規律を大切に高校生活を過ごしている。	164	111	43	9	1	94%	A
				68%	26%	6%	1%		

番号	7	評価項目	いじめのない学校作りを進め、早期発見と速やかな対応がとれるよう取り組んでいる。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T - 7		いじめのない学校づくりを進め、早期発見と速やかな対応がとれるよう取り組んでいる。	29	20	9	0	0	100%	A
				69%	31%	0%	0%		
S - 7		いじめのない学校づくりを進め、安心・安全な学校となるよう努めている。	327	165	116	39	7	86%	A
				51%	36%	12%	2%		
S - 16		本校には、生徒の悩みや相談に親身になって対応してくれる先生がいる。	327	159	121	39	8	86%	A
				49%	37%	12%	2%		
P - 9		学校は、いじめの早期発見に努め、絶対にいじめを許さない姿勢で取り組んでいる。	164	47	64	44	9	68%	B
				29%	39%	27%	6%		

番号	8	評価項目	進路選択のために必要な情報を提供し、適切な職業観の育成に努めている。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T - 8		進路選択のために必要な情報を提供し、適切な職業観の育成に努めている。	30	24	5	1	0	97%	A
				80%	17%	3%	0%		
S - 8		進路に関するLHRや学校行事などで、将来の職業や働く意義について考える機会がある。	327	194	111	21	1	93%	A
				59%	34%	6%	0%		
S - 9		先生は、進路についての適切なアドバイスをしてくれる。	327	180	125	18	4	93%	A
				55%	38%	6%	1%		
P - 10		学校は、お子様やご家庭に対して、進路選択のために必要な情報を提供している。	164	52	72	34	6	76%	B
				32%	44%	21%	4%		

番号	9	評価項目	学年に応じた説明会や実力テスト、模擬試験等の行事を企画、実施している。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T - 9		学年に応じた説明会や実力テスト、模擬試験等の行事を企画・実施し、生徒の自己実現を支援する進路指導を行っている。	29	23	5	1	0	97%	A
				79%	17%	3%	0%		
P - 1 1		学校は、お子様の進路実現に向けて、学年に応じた説明会や実力テスト、模擬試験等の行事を実施している。	164	61	80	21	2	86%	A
				37%	49%	13%	1%		

番号	10	評価項目	生徒の自主性を高めるため、生徒会活動および各種委員会活動の活性化に積極的に取り組んでいる。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T - 1 0		生徒の自主性を高めるため、生徒会活動および各種委員会活動の活性化に積極的に取り組んでいる。	30	20	8	2	0	93%	A
				67%	27%	7%	0%		
S - 1 0		本校では、生徒会活動が積極的に行われている。	327	135	144	42	6	85%	A
				41%	44%	13%	2%		
P - 1 2		お子様は、生徒会活動および生徒会行事（学園祭など）、各種委員会活動（例：風紀委員会による朝の挨拶運動など）に積極的に取り組んでいる。	164	59	61	40	4	73%	B
				36%	37%	24%	2%		

番号	11	評価項目	部活動で生徒に達成感を持たせることにより、さらなる学校の活性化を進めている。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T-11		部活動で生徒に達成感を持たせることにより、さらなる学校の活性化を進めている。	30	23	7	0	0	100%	A
				77%	23%	0%	0%		
S-11		本校では部活動が活発に行われている。	329	282	43	4	0	99%	A
				86%	13%	1%	0%		
S-21		私は熱心に部活動に取り組んだ。（取り組んでいる）	327	204	67	32	24	83%	A
				62%	21%	10%	7%		
P-13		お子様は、部活動を通して達成感を味わい、充実した毎日を送っている。	162	84	43	21	14	78%	B
				52%	27%	13%	9%		

番号	12	評価項目	年間を通じて朝の読書に取り組み、読書習慣を確立し、継続させる指導を行っている。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T-12		年間を通じ朝の読書に取り組み、読書習慣を確立し、継続させる指導を行っている。	27	20	6	1	0	96%	A
				74%	22%	4%	0%		
S-12		本校で取り組んでいる朝の8分間の活動によって、読書習慣が身についた。	329	120	105	69	35	68%	B
				37%	32%	21%	11%		
P-14		お子様は、学校で朝読書続けることにより、読書習慣が身についたと感じる。	164	26	63	52	23	54%	C
				16%	38%	32%	14%		

番号	13	評価項目	図書委員会活動を通して、生徒の活用を高める図書館運営を行っている。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T-13		図書委員会活動を通して、生徒の活用を高める図書館運営を行っている。	30	22	8	0	0	100%	A
				73%	27%	0%	0%		
P-15		お子様は、学校の図書館を積極的に利用している。	162	25	29	64	44	33%	C
				15%	18%	40%	27%		

番号	14	評価項目	生徒の健康・安全指導について校内連携を強化し、積極的に実施している。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T-14		生徒の健康・安全指導について校内連携を強化し、積極的に実施している。	30	24	5	1	0	97%	A
				80%	17%	3%	0%		
S-14		怪我をしたり事故に遭ったときなど、適切な手当をしてもらえる。	329	170	123	31	5	89%	A
				52%	37%	9%	2%		
P-16		学校は、生徒の健康・安全を守るために必要な情報（保健だよりなど）を発信している。	164	81	68	12	3	91%	A
				49%	42%	7%	2%		

番号	15	評価項目	生徒の健康意識を高めるよう、教科・LHR等において、情報を適切に提供している。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T-15		生徒の健康意識を高めるよう、教科・LHR等において、情報を適切に提供している。	30	19	9	2	0	93%	A
				63%	30%	7%	0%		
S-13		授業や学校行事、部活動等で自分の健康管理について考える機会がある。	329	158	128	29	14	87%	A
				48%	39%	9%	4%		

番号	16	評価項目	生徒が明るく生き生きと生活できる学級経営・学校づくりに努めている。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T-16		生徒が明るく生き生きと生活できる学級経営・学校づくりに努めている。	30	21	9	0	0	100%	A
				70%	30%	0%	0%		
P-17		お子様は、元気に、生き生きと学校生活を送っている。	162	82	57	16	7	86%	A
				51%	35%	10%	4%		

番号	17	評価項目	生徒の人権意識が高まるよう、組織的、計画的に人権教育を行っている。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T-17		生徒の人権意識が高まるよう、組織的、計画的に人権教育を行っている。	30	15	14	1	0	97%	A
				50%	47%	3%	0%		
S-15		LHRや学年行事などで、命や人権の大切さを学習する機会がある。	329	189	120	20	0	94%	A
				57%	37%	6%	0%		
P-18		お子様は、学校での人権学習の取り組み（LHR、人権映画鑑賞など）により、人権意識が高まった。	164	29	78	47	10	65%	B
				18%	48%	29%	6%		

番号	18	評価項目	環境学習を、学校行事、特別活動、教科学習に取り入れ、積極的に行っている。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T-18		環境学習を、学校行事、特別活動、教科学習に取り入れ、積極的に行っている。	30	16	10	4	0	87%	A
				53%	33%	13%	0%		

番号	19	評価項目	省資源やリサイクル・リユースの観点から、ゴミの徹底した分別や持ち帰りに取り組んでいる。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T-19		省資源やリサイクル・リユースの観点から、ゴミの徹底した分別や持ち帰りに取り組んでいる。	28	14	10	4	0	86%	A
				50%	36%	14%	0%		
S-17		ゴミの分別や減量化など、環境を守る取り組みが行われている。	327	106	150	56	15	78%	B
				32%	46%	17%	5%		
S-18		本校の教室は掃除がいきとどき、整理・整頓されている。	329	147	136	40	6	86%	A
				45%	41%	12%	2%		
P-19		お子様は、環境に配慮した行動（ゴミの分別、省資源、リサイクル等）を実践している。	162	38	71	44	9	67%	B
				24%	44%	27%	6%		

番号	20	評価項目	生徒の学習環境を整え、施設設備等の点検を計画的に行い適切に管理している。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T-20		生徒の学習環境を整え、施設設備等の点検を計画的に行い適切に管理している。	30	16	10	4	0	87%	A
				53%	33%	13%	0%		
P-20		学校は、生徒が安全かつ安心して活動できる施設設備（トイレ、体育施設等）を提供している。	164	50	89	21	4	85%	A
				31%	54%	13%	2%		

番号	21	評価項目	電気・ガス・水道の使用状況を定期的に点検し、可能な限りエコ製品を購入するなど、環境に配慮しつつ効率的な予算執行を行っている。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T-21		電気・ガス・水道の使用状況を定期的に点検し、可能な限りエコ製品を購入するなど、環境に配慮しつつ効率的な予算執行を行っている。	30	15	14	1	0	97%	A
				50%	47%	3%	0%		

番号	22	評価項目	教職員は、保護者等の来校や電話に対して丁寧な対応をしている。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T-22		教職員は、保護者の来校や電話に対して丁寧な対応をしている。	30	25	5	0	0	100%	A
				83%	17%	0%	0%		
P-21		教職員は、保護者の来校や電話に対して丁寧な対応をしている。	162	79	63	19	1	88%	A
				49%	39%	12%	1%		

番号	23	評価項目	PTAや地域と連携し、よりよい学校づくりを目指している。					評価	
アンケート番号		調査項目	回答数					肯定的評価	ランク
			計	4	3	2	1		
T-23		PTAや地域と連携し、よりよい学校づくりを目指している。	28	21	7	0	0	100%	A
				75%	25%	0%	0%		
P-22		学校は、PTAや地域と連携し、よりよい学校づくりを目指している。	162	53	69	37	3	75%	B
				33%	43%	23%	2%		

アンケート結果より

【良い点】

- ①伊吹高校に入学して良かったと思っている生徒が多いこと。
- ②入学後、挨拶が習慣化して、集団の規律を大切にして高校生活を送っている生徒が多いこと。
- ③進路に関して、生徒が将来の職業などについて考える機会をつくり、教員が的確にアドバイスをしていること。
- ④部活動に、真剣に取り組んでいる生徒が多いこと。
- ⑤怪我や事故が起こったとき、適切に対応できていること。
- ⑥保護者が子どもの様子から、元気に生き生きと学校生活を送っていると感じていること。
- ⑦保護者は、教職員が電話等で丁寧な対応をしていると感じていること。

【今後、意識していくべき点】

- ①『番号3_P-5 授業方法・内容の工夫している』、『番号8_P9 進路選択のために必要な情報を提供している』、『番号7_P9 いじめを許さない姿勢で取り組んでいる』、という質問の回答は、「2. あまり思わない」という保護者が多い傾向です。保護者に伝わりにくい部分であることを念頭に、これらに関わることは、より丁寧に対応・説明する必要があると感じます。
- ②入学後、「家庭学習が習慣化した」、と感じている生徒が少ないこと。
- ③朝読書に取り組み、「読書週間が身についた」、と感じている生徒が少ないこと。図書館の利用頻度について、個人差があるのは仕方ないと感じます。
- ④子どもの「人権意識が高まった」、と感じる保護者が少ないこと。
- ⑤生徒がゴミの分別や環境に配慮した取り組みを、学校・家庭、どのような場所でも実践できるようにすること。